

# 英語 楽しもう



子どもたちにSTPへの参加を呼び掛ける(右から)高橋サブチーフ、鈴木サブチーフ、今澤サブチーフ

## 上智大STP 8月3日スタート

上智大学外国語学部英語学科の学生による「サマーティーチングプログラム(STP)」が、8月3日から室蘭市の海星学院高校で開かれる。手作りの教材やアクティビティを取り入れて児童・生徒に英語の楽しさを伝える活動。学生たちは「英語に親しむきっかけづくりになれば、一緒に夏休みの楽しい思い出(スマ)作り」と参加を呼び掛けている。(成田真梨子)

### 室蘭小、中学生対象に募集

STPは、室蘭など国内6地域とカンボジアで毎年同じ時期に実施され、室蘭開催は今年が41回目を数える。対象は小学5年生(4日以上参加できる児童)から中学3年生までの70人。7日を除く10日まで、昼食時の1時間を挟み午前9時～午後3時半の両行つ。午前中はゲームを取り入れながら単語や文法、会話、和製英語などについて学習。午後には体育や共同絵画制作、アメリカの手話、英語劇、アメリカの伝統文化体験、調理実習といったアクティビティを組むなど、ユニークなプログラムを重点に置いた飽きさせない工夫が凝らされている。

テキストは学年のレベルに合わせて学生たちが作製。カラフルでユニークな仕上がりとなっており、見ているだけでも楽しい。授業が始まる前には全員で「STPソング」を歌い、気持ちを高める。室蘭には15人ほどの学生が訪れるが、明るさと「ソリ」の良き子どもたちもすぐに打ち解けられそう。

このほど、チーフを担う鈴木薫さん(3年)、サブチーフの高橋那月さん(同)と今澤英彦さん(2年)が来蘭し、関係機関に活動内容を説明。「少人数制指導で、楽しんでもらうのが第一。いろんな学校からくる子どもたち同士も仲良くなつてほしい」と期待していた。

参加費は2千円(うち千円は保険代)。申込用紙は室蘭、登別の小、中学校にあり、メール(stpmutoran2012@yahoo.co.jp)で申し込んでもよい。締め切りは7月4日。応募者多数の場合は抽選し、7月中旬までに連絡する。詳細は鈴木チーフ(携帯電話090・4713・5973番)へ。



学生たちが手作りの昨年度の教材、カラフルでユニークさにあふれ、見ているだけでも楽しい。